

平成29年度市町村民経済計算の結果について

平成29年度市町村民経済計算について推計結果がまとまりましたので公表します。

1 市町村民経済計算とは

市町村経済の実態を把握するために、市町村民の経済活動によって1年間に生み出された付加価値を生産と分配の2つの側面から推計し数値として表したもので、市町村経済の構造、規模、水準などを明らかにする経済指標

2 推計の対象期間

平成29年度（平成29年4月から平成30年3月まで）

3 推計方法

国民経済計算、県民経済計算に準じる。

なお、市町村民経済計算は、資料の制約から物価変動分も含めた名目値のみを推計している。

※県・市町村・県統計協会の三者合同で毎年推計

4 推計結果

	平成28年度	平成29年度	増加率
市町村内総生産	5兆8983億円	6兆673億円	+2.9%
市町村民所得	4兆4606億円	4兆6134億円	+3.4%
一人当たり市町村民所得	251万4千円	261万3千円	+4.0%
一人当たり家計所得	310万6千円	317万1千円	+2.1%

※市町村内総生産額は、本年公表した県民経済計算の県内総生産額と異なる（一部推計方法が異なるため）。市町村民所得は、県民経済計算の県民所得を按分して各市町村の額を算出しているため、県民所得とほぼ一致する。

5 概況（特徴）

- 生産面では、熊本地震からの自宅の再建や、復旧・復興工事等が増加した建設業の大幅な増加等によりプラス成長となった。
- 分配面では、県民雇用者報酬、財産所得、企業所得のすべてで増加した。
- 一人当たり市町村民所得（※1）は9万9千円増加し、一人当たり家計所得（※2）は6万5千円増加した。

（※1）市町村民所得を総人口で割ったもので、市町村経済の水準を表す指標です。この市町村民所得には民間法人企業等の利潤等が含まれること、総人口には生産活動に従事していない失業者や高齢者、子どもが含まれることから、一人当たり市町村民所得は、個人の給与や実収入を表すものではありません。
一人当たり市町村民所得＝（雇用者報酬＋財産所得＋企業所得）／総人口

（※2）家計（個人企業を含む）の受取所得を把握する目的で推計している、熊本県独自の概念です。「雇用者報酬」や「社会保障給付（各種年金等）」などで構成され、より実感に即した経済指標となっています。なお、一人当たり家計所得についても、総人口で割っていることから、個人の所得を表したものではありません。
一人当たり家計所得＝（雇用者報酬＋家計の財産所得＋個人企業所得（持ち家は除く）＋社会保障給付＋経常移転（純））／総人口

市町村ごとの推計結果等の詳細については、裏面及び添付の「平成29年度市町村民経済計算の統計表等」をご参照ください。

1 市町村内総生産

	平成28年度	→	平成29年度	対前年度増加率
【総生産額】	5兆8983億円		6兆673億円	(+2.9%)
(市町村計)				
	対前年度増加率			
□建設業	+47.9%		熊本地震からの災害復旧・復興工事等の増加	
□電気・ガス・水道・廃棄物処理業	+6.5%		廃棄物処理量等の増加	
■情報通信業	▲5.4%		電信・電話業等の減少	

[市町村別]

□増加した市町村（36市町村）

増加率の大きい順	対前年度増加率
① 西原村	+58.3%
② 南阿蘇村	+40.8%
③ 嘉島町	+22.2%

■減少した市町村（9市町村）

減少率の大きい順	対前年度増加率
① 菊陽町	▲22.1%
② 五木村	▲9.4%
③ 山鹿市	▲2.9%

2 市町村民所得

	平成28年度	→	平成29年度	対前年度増加率
【市町村民所得】	4兆4606億円		4兆6134億円	(+3.4%)
(市町村計)				
	対前年度増加率			
□雇用者報酬	+0.9%		賃金・俸給及び雇主の社会負担のいずれも増加	
□財産所得	+18.6%		一般政府、家計、対家計民間非営利団体のすべてで増加	
□企業所得	+7.7%		民間企業、公的企業、個人企業のすべてで増加	

[市町村別]

□増加した市町村（39市町村）

増加率の大きい順	対前年度増加率
① 西原村	+22.6%
② 産山村	+20.0%
③ 益城町	+18.8%

■減少した市町村（6市町村）

減少率の大きい順	対前年度増加率
① 長洲町	▲3.5%
② 荒尾市	▲1.6%
③ 水俣市	▲1.2%

3 一人当たり市町村民所得

	平成28年度	→	平成29年度	対前年度増加率
【一人当たり所得】	251万4千円		261万3千円	(+4.0%)

[市町村別]

金額の大きい順	対前年度増加率	金額の小さい順	対前年度増加率
① 菊陽町	312万1千円 ▲1.1%	① 球磨村	186万3千円 +6.9%
② 嘉島町	311万1千円 +12.3%	② 水上村	187万3千円 +6.7%
③ 山江村	299万4千円 +9.2%	③ 津奈木町	188万7千円 +4.9%

□増加した市町村（42市町村）

■減少した市町村（3市町村）

4 一人当たり家計所得

	平成28年度	→	平成29年度	対前年度増加率
【一人当たり家計所得】	310万6千円		317万1千円	(+2.1%)

[市町村別]

金額の大きい順	対前年度増加率	金額の小さい順	対前年度増加率
① 五木村	374万0千円 +5.6%	① 水上村	267万1千円 +1.5%
② 熊本市	337万6千円 +2.1%	② 津奈木町	270万5千円 +2.4%
③ 菊陽町	334万3千円 +1.5%	③ 山江村	274万8千円 +1.8%

□増加した市町村（45市町村）

■減少した市町村（0市町村）